



2018年5月25日

各 位

会 社 名 富士フイルムホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 助野 健児
 (コード番号 : 4901 東証第一部)
 問合せ先 経営企画部
 コーポレートコミュニケーション室長
 吉澤 ちさと
 (TEL : 03-6271-1111)

平成30年3月期決算短信[米国基準](連結)の一部訂正について

2018年5月18日公表の「平成30年3月期決算短信[米国基準](連結)」の5. 連結財務諸表 (4)連結キャッシュ・フロー計算書の一部に記載漏れがありましたので、下記のとおりお知らせいたします。
 なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

【訂正前】16 ページ

(4)連結キャッシュ・フロー計算書

単位 百万円

科目	期別	2018年3月期	2017年3月期	増減
		自 2017年4月1日 至 2018年3月31日	自 2016年4月1日 至 2017年3月31日	(△は減少)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 当期純利益		144,244	147,190	△ 2,946
2. 営業活動により増加した純キャッシュへの調整				
(1) 減価償却費		127,642	117,635	10,007
(2) 段階取得に係る再評価益		△ 20,838	-	△ 20,838
(3) 投資有価証券売却損益		△ 51,222	△ 22,513	△ 28,709
(5) 持分法による投資損益(受取配当金控除後)		1,142	4,546	△ 3,404
(6) 資産及び負債の増減				
受取債権の減少		41,342	3,444	37,898
棚卸資産の増加(△)・減少		△ 7,518	4,891	△ 12,409
営業債務の増加・減少(△)		△ 19,999	5,692	△ 25,691
未払法人税等及びその他負債の増加・減少(△)		68,551	△ 5,997	74,548
(7) その他		△ 11,062	36,665	△ 47,727
小計		116,908	141,429	△ 24,521
営業活動によるキャッシュ・フロー		261,152	288,619	△ 27,467

【訂正後】

(4)連結キャッシュ・フロー計算書

単位 百万円

科目	期別	2018年3月期	2017年3月期	増減
		自 2017年4月1日 至 2018年3月31日	自 2016年4月1日 至 2017年3月31日	(△は減少)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 当期純利益		144,244	147,190	△ 2,946
2. 営業活動により増加した純キャッシュへの調整				
(1) 減価償却費		127,642	117,635	10,007
(2) 段階取得に係る再評価益		△ 20,838	-	△ 20,838
(3) 投資有価証券売却損益		△ 51,222	△ 22,513	△ 28,709
(4) 法人税等調整額		△ 11,130	△ 2,934	△ 8,196
(5) 持分法による投資損益(受取配当金控除後)		1,142	4,546	△ 3,404
(6) 資産及び負債の増減				
受取債権の減少		41,342	3,444	37,898
棚卸資産の増加(△)・減少		△ 7,518	4,891	△ 12,409
営業債務の増加・減少(△)		△ 19,999	5,692	△ 25,691
未払法人税等及びその他負債の増加・減少(△)		68,551	△ 5,997	74,548
(7) その他		△ 11,062	36,665	△ 47,727
小計		116,908	141,429	△ 24,521
営業活動によるキャッシュ・フロー		261,152	288,619	△ 27,467

以 上